



ひとりぼっちのとき
 どうしたらいい？
 さびしい気分るとき
 どうしたらいい？

森の中のいろんなともだち



〒465-0018 名古屋中區東区八軒一丁目112番地
TEL.052-772-1882
 FAX.052-771-7000 www.urinako.jp info@urinako.jp

上演のご案内 観成人数：3名 準備時間：2時間30分
 上演時間：65分（休憩なし） 片付け時間：1時間30分



劇団うりんこは1973年、プロ劇団として創立。うりんことは「イノシシの子供」のこと。昔のように子どもたちのところへ真っ直ぐ寄りかかるといふ願いを込めて付けられました。以来、愛知、岐阜、三重の学校を中心に巡回公演を続け、今では活動は全国、海外に及びます。1986年には「うりんこ劇場」をオープン。子どもたちが自らの力で自らの未来を創っていく「種」になるような演劇を創りたいと活動を続けています。



劇団 うりんこ



大人気の絵本
 「おれたち、ともだち」シリーズが
 お芝居になりました！



©Shana Furze

ともだちや あいっもともだち

平成29年度
 厚生労働省社会保険審議会
 特選奨励
 児童福祉文化財

原作○内田麟太郎 絵○降矢なな 脚本・演出○佃 典彦

「おれたち、ともだち」シリーズ「ともだちのうた」(劇団うりんこ)

演劇：清水邦也 / 照明：四方あき子 / 衣裳：木村聡明 / 音楽：内田アキチ / 音楽：榎本KANS / 製作：下山祐子 / アイコン：伊藤純基 / 写真：沼本リョー

ともだちや あいつもともだち

ええ〜、
ともだちやで〜す。
さびしいひとは
いませんかあ〜

本気で遊べる 誰かはどこに…?

「本当の友だち」ってどんなものでしょう？
何でも「いいよ!」って喜んでくれる子が「本当の友だち」とは限りません。
「本当の友だち」と遊ぶ時は、スマートフォンやゲームで遊ぶ時とは違って、
きっと自分の思い通りにならない事が多いでしょう。
でも、話したいことや行きたい場所、好きな食べ物やアイデア、
時にはケンカをしたり、とことん言いたい事を言い合っても、
「本当の友だち」だったら一緒に居られるのかもしれない。

このお芝居を観てくれた子どもたちが、お互いの考え方や感じ方の
違いを認め合える「本当の友だち」と本気で遊んでくれたらとても嬉しいです。
そして友だちと一緒に嬉しい事を分かち合い、つらい事、
悲しい事も乗り越えていって欲しいと心から願っています。

劇団うらこ

おはなし

「ともだちや」というお店を始めたキツネ。1時間100円で友だちになってあげようというのだ。そんな時、「トランプの相手をして」と、声をかけてきたのはオオカミ。トランプで遊んだ後にキツネがお代を請求すると、オオカミは目をとがらせて怒った。「それはほんとうのともだちか。」

1



「お代だって!」と大にオオカミは、怒りながら叫びました。お代を払えばともだちから、お代をとるのか、それがほんとうのともだちか。オオカミは、お代をからせました。



2. お代は友だちから金を取るのか〜

2

ツツは、弟がとつても上手な女の子。キツネに、「明日一日、オオカミと会わずに遊ごせる?」と聞く。キツネは、オオカミとの約束を破って弟と遊ぶ。でもキツネの目の中は、オオカミのことでもういっぱい〜。



「お代、お代から!」と大にオオカミは、怒りながら叫びました。お代を払えばともだちから、お代をとるのか、それがほんとうのともだちか。オオカミは、お代をからせました。



3. 今日はお代を弟に遊ばせてやるって言ったのよ!



「オオカミはオオカミだとしても遊ばせません!」とつてお代は、へでせません。へでせ、すこし、すねたでみんなをみてました。

「お代はオオカミだとしても遊ばせません!」とつてお代は、へでせません。へでせ、すこし、すねたでみんなをみてました。



3

お芝居になるのはこの3冊!



「おれたち、ともだち」シリーズ既12巻。その中から『ともだちや』『あいつもともだち』『ともだちごっこ』(内田麟太郎・作 舞美なな・監 演成社FD)の3作をセレクト。

